

岩見沢駐屯地創立46周年 第12施設群創隊24周年を祝う!!

いわみざわ



発行所 隊友会岩見沢支部
岩見沢市日出台2-7 隊地
編 集 岩見沢駐屯地
印刷所 北海道立福祉村
空知郡栗沢町最上350
番 0126) 45-2721

岩見沢駐屯地(司令・渡邊一佐)は、九月十九日(日)駐屯地創立四十六周年併せて第十二施設群創隊二十四周年を駐屯地グラウンドで祝賀会を行った。また午前九時から午後二時までの間一般開放とした。

この日、天候にも恵まれ、ジンギスカンパーティーによる祝賀会食を行い普段あまり接することのない方々と膝を交えて話す機会を設け自衛官を身近に感じてもらうと考えられたものであった。祝賀会食は、十二時から駐屯地司令の挨拶で始まり、能



駐屯地グラウンドで、約500名が、ジンギスカンを囲んで大いに賑わった

勢岩見沢市長、風間参議院議員、村上北村長、瀬能道議会議員からお祝いの言葉を頂いた。会食は、終始盛況で来賓の方々からも「実にいい時間を過ごせた」と好評であった。駐屯地営庭においては子供広場や模擬売店が開設され、詰めかけた家族連れや子供たちで大変な賑わいを見せた。また、演習場では、戦車試乗や高機動車試乗が行われ訪れた人たちの行列ができるほどの盛況ぶりであった。

感謝状の贈呈

祝賀会食に先立ち午前十一時三十分から駐屯地司令部において日頃から駐屯地などの隊務運営に協力を頂いている三笠市の立石 敦氏に対して感謝状の贈呈を実施した。氏は昭和六十年から今日まで協力会の賛助会員として協力会の運営に際して毎年多大の支援・協力を頂き協力会組織の充実強化及び防衛基盤の充実・発展に大きく貢献された。



駐屯地司令より感謝状を手渡される立石氏



子供広場で楽しむ家族連れ

群射撃競技会実施



中隊の名誉を掛け射撃する職員

群は、八月三十一日(火)西岡演習場内真駒内射撃場において射撃競技会を実施した。当日は、あいにくの小雨模様となるが、選手は中隊の名誉を掛け自衛隊の表芸ともいえる射撃で競い合った。

- 【団体の部】 優勝
 - 第一二位 施設器材中隊
 - 第三二二施設器材中隊
 - 陸士長 武田 頼明
- 【個人の部】 優勝
 - 第一二位 第三二二施設器材中隊
 - 陸士長 蛭沢 卓磨
- 【陸士の部】
 - 第一二位 第三二二施設器材中隊
 - 陸士長 佐藤 友法
- 【陸曹の部】
 - 第一二位 第三二二施設器材中隊
 - 陸士長 佐藤 友法

コラム

「谷地坊主」

「常式・非常式で？」

年の終わりに向かって進む時計の針は、同時に世紀の終わりへの時を刻み続けています。

時の区切りはしよせん人が決めたもので、二十一世紀は二〇〇一年からであり、では二〇〇〇年は何十年の充電期間でもあり、九〇年代にも二十一世紀にも俗さない、二十世紀の最後の年となります。

この「非常式」の当日、各メディア、チラシに通常とは違うことを示したにもかかわらず、朝早くから駐屯地に米られた方が大勢おられ、「今日は、記念式典は何時から始まるの?」という質問多数。今年、例年と違い式典は行いません」と話されていた。

「例年と違い式典は行いません」と話されていた。時々、不思議に思うのだが、「非常式」が慣例化される違和感を覚えるみたいなのが、いつものように来てしまった」と話されていた。

駐屯地創立記念日に集う隊友

平成十一年九月十九日(日)に岩見沢駐屯地創立第四十六周年、第十二施設群創隊第二十四周年記念行事が実施され、隊友会岩見沢支部からも多くの隊友が参加致しました。

今回の記念行事は今まで大きく変わり、駐屯地司令のお考えが最大限に実行されたものであり、岩見沢駐屯地が創立されて以来初めてだと思われる。大変ユニークな記念行事でした。

細部は、記事が重複すると思われまので省略させていただきますが、「祝賀パーティー」

が野外でのバーベキューであり、私も初めての体験でしたが参加した隊友にも評判が良く、参加されておりました。ご来賓も大変楽しんでおられました。

祝賀会には、岡田顧問、長崎顧問を始め懐かしい方々が大勢見えており、また、前日の「通信OB会」に本州からこられておりました先輩諸氏も参加され大変喜んでおられました。

今回は、記事を省略し目で見て頂くために写真を掲載致します。会最後は細川支部長のめで閉会致しました。



ジンギスカンを囲んで盛り上がる 左から後藤氏・小笠原氏・寺島氏・葛西氏



左から山村氏・古賀氏・岩井氏・高田氏



神田氏・竹本氏・岡田氏・美唄隊友会支部長



左から芳賀氏・鈴木氏・鶴田氏・北野氏

【通信OB会 雑感】

岩見沢駐屯地開設当時から、通信班勤務を経験したOBが一堂に会する「一九九通信OB会」が九月十八日(土)市内のホテル・サンプラザで実施された。

青春多感の日々を共通の基盤の中で過ごした懐かしい岩見沢時代にタイムスリップさせようと計画し、住所の判明している六十三名に案内状を発送し語りかけたところ南は、九州別府、三重、石川、富山、東京、栃木、福島、宮城、そして道内、市内から二十八名が参加した。

夫婦での参加もあり感激も一入だった。

四十年以上も逢っていないOBも数多く「顔」と「名前」を一致させるのに一苦労の場面も見られた。

受付で渡された「記名章」を見て、ああ前が〇〇か、ようこそ岩見沢へと挨拶が交わされ次から次へと青春時代へとタイムスリップが始まった。発起人の歓迎の挨拶の後、参会者を代表して「隊友会・岩見沢支部長」である細川金治氏挨拶があり「乾杯」に移った、司会者の独断でそれも予告なしでの「乾杯の発声」に戸惑うOB、

次第に宴たけなわとなった。早速自慢の? : カラオケで楽しむ者、酒を酌み交わし昔話に花を咲かせる者、まさに青春そのもの。

中盤に入り会場から流れる「モースル信号」を聞き受信の練習、発起人が準備した暗号文のプリントを見ての翻訳作業もあり、頭を抱えて考え込む者、すんなり取り込める者等々まさに通信講堂でのコマそのものだった。

岩見沢を離れたOBには始めて聞く「北方面隊歌」の斉唱に入り歌詞カードを持ち肩を組み合つての合唱、万歳の三唱で二次会を締め、二次会へと足を運んだ。

ここでも、一次会に負けない盛り上がりを見せた。中でもカラオケの一番目はあの当時口ずさんだ「軍歌」だったのもOBなるかな…。

あの男がこんな歌をと、上手下手はお構いなし時間の経つのも忘れての二次会だった。

翌日は、目的の一番だった駐屯地へと足を運んだ。真っ直ぐ直行したのは、やっぱりあの通信講堂だった。講堂の中に入るや、ああここが

事務室、ここが放送室、ここが信務室、この教場でモースルの練習に明け暮れた所だともまたここでもタイムスリップの連続、正午から宮庭で開催される駐屯地創立記念日の最大行事である、ジンギスカンパーティーにも特別参加し旧交を温めた。

本州勢にとってはどうして食べたらよいやら戸惑う一幕もあり、これも忘れられない思い出の一ページとなったことと思う。会食終了後再会を誓い合い残る日程で道内旅行、また、知人宅訪問等それぞれの計画で思い出の岩見沢を後にした。

OBのご健康を祈念しつつ…。

発起人をつとめた
小山 正司 記



人事往来

◎転出

【第十二施設群】

本部管理中隊

- 三佐 佐々木洋一 7師団
- 曹長 新井 俊徳 後支隊
- 一曹 渡邊 利幸 2施大
- 三曹 玉井 宏和 富士学校

第三三施設中隊

- 一尉 森田 勝彦 兼敷学校
- 一曹 西森 敏夫 2施大
- 二曹 四関 英則 2施大

第三三六施設中隊

- 一曹 野中 伸高 1施群
- 二曹 高橋 清治 岩業
- 三曹 菅原 寿男 1施群

第三三七施設中隊

- 二曹 春日 文人 105器隊
- 三曹 沼田富士男 105器隊

第三四二施設中隊

- 三佐 池田 哲夫 後支隊
- 三曹 岩川 兼作 8施大
- 一曹 蓬田 正次 後支隊
- 二曹 畑 正彦 後支隊

第三二二施設器材中隊

- 一曹 内海 清隆 岩業

【業務隊】

- 一尉 高野 實 3施団
- 曹長 藤木 鉄男 12施群
- 一曹 浅野 茂 12施群

◎転入

【第十二施設群】

本部管理中隊

- 一尉 本山 順治 北総監
- 曹長 佐々木光昭 苗支所
- 一曹 宮崎 弘之 2施大
- 一曹 猫屋敷利雄 105器隊
- 二曹 本田 博之 団付隊

第三三施設中隊

- 曹長 藤木 鉄男 岩業
- 二曹 佐藤 松夫 1施群

第三三七施設中隊

- 一尉 江連 正夫 団本部
- 一曹 谷野 富雄 2施大
- 三曹 本間 博 名奇業

第三四二施設中隊

- 一曹 佐々木哲弥 1施群
- 一曹 浅野 茂 岩業

第三二二施設器材中隊

- 一尉 佐藤 敏幸 真駒業
- 一尉 白根 謙一 北補処
- 一曹 小倉 健一 5飛隊
- 一曹 内海 清隆 12施群
- 二曹 高橋 清治 12施群

【業務隊】

- 二曹 高橋 清治 12施群

永年の勤務
ご苦労様でした



7月31日付

本部管理中隊

陸曹長 今田 義人
就職先 財団法人芝罘汽機株式会社



8月11日付

群本部

二等陸尉 中井 徳彰
就職先 株式会社 青島汽機株式会社



9月27日付



自衛隊退職者雇用協議会
岩見沢支部

事務局：岩見沢商工会議所内
支部長：武 蔵 信 一
TEL：0126-22-3445

千葉電気工事株式会社
代表取締役 千葉 嘉男

岩見沢市東山町22番地71
電話(0126)24-4567番

お二人の旅立ちを、真心のおもてなしでご祝福いたします。

Wedding

IWAMIZAWA HEIANKAKU
岩見沢市東山町27番 TEL.0126-22-6401

ゆたかな明日へ
明治生命

岩見沢営業所 電話 22-1637
担当 村山 利江
丸 田 奈緒美

株式会社 本堂建設工業

本社 〒068-21 TEL.010267-2-7300
三笠市岡山359番地1 FAX.01267-2-5858
札幌支店 〒000-3 TEL.011-861-1381
札幌市白石区本通り南1の8 FAX.011-865-5034
石狩支店 〒061-32 TEL.0133-73-3111
石狩市花川南1条1丁目 FAX.0133-73-0757

豊かな味、いこいの広場
信頼できる式場で安心の結婚式

日井グリーンヨンド
ホテル サンブラザ

〒068-0004 岩見沢市4条東1丁目6番1号
TEL 0126-23-7788

まごころ 世紀をこえて
朝日生命

〒067-0074
江別市高砂町4-3
朝日生命江別営業所
電話 011-384-5537

担当 堀内 千鶴

あなた次第
リスク増分割引特約

健康状態、喫煙の有無などで
保険料が割引される
チャンスがある
リスク増分割引特約です

常駐職員 深澤 隆子
0126-22-1001 (内線 388)

大きな安心とゆりのプラン
LL-フィット

家族を守り、明日を生きる
My Family A

担当 田村 純子 内線 338
小川 洋枝

オール電化マンション
レジェンド
(有) エイ

連絡先：岩見沢市6条西7丁目
☎ 22-0087

車の事ならなんでも相談
中古車販売 車検整備 板金塗装
日動火災保険代理店
大和マイカーセンター
代表 吉田 金清

マイカーセンター 岩見沢市9条西21丁目1-1
TEL (0126) 25-2024
自宅 岩見沢市北2条西20丁目26
TEL (夜間) 24-4576
携帯電話 080-275-7278

人材派遣業・メンテナンス・警備業
ビル管理資材・インテリア

はしもと商事株式会社

本社/岩見沢市駒園5丁目6
☎ (代) 22-5546
FAX 23-0474
営業所/栗沢・北村